

輸入航空貨物の保税上屋保管料率表

無料保管期間

到着日の翌日の午前 8 時から 24 時間。但し、この 24 時間に内に年末年始(12月 29 日～1月 3 日まで)が含まれるときは、この期間が延長されます。

一般貨物保管料

1. 基本料金

A. 無料保管期間経過後初日の料金

1個につき	10kgs以内	130 円
	11～50kgs	235 円
	51～100kgs	350 円
	101～300kgs	590 円
	301～500kgs	1,170 円
	501～1,000kgs	1,400 円
1,000kgsを超えるものについては		
500kgsを増すごとに		440 円
但し、1 件の最低料金は		250 円とする。

B. 基本料金の A 期間経過後 10 日間の料金

100kgs またはその端数ごとに		
1 日	1 個につき	130 円

2. 経過料金

基本料金の B 期間経過後 15 日間の料金

100kgs またはその端数ごとに		
1 日	1 個につき	130 円
但し、引取促進等の費用として、1 件につき		130 円
を別途申し受けます。		

3. 割増料金

経過料金期間経過後の料金

100kgs またはその端数ごとに		
1 日	1 個 につき	205 円

特殊保管施設割増使用料

上記 に定める料金に 1 日 1 個につき

(1)貴重品	130 円
(2)動物	110 円
(3)危険物	110 円
(4)冷凍蔵品	10kgs以内 100 円 11～100kgs 110 円 101～300kgs 180 円 301～1,000kgs 300 円

1,000kgsを超えるものについては	50 円を加算する。
1,000kgsまたはその端数ごとに	
(5)COOL 庫	
10kgs以内	20 円
11～100kgs	22 円
101～300kgs	36 円
301～1,000kgs	60 円

1,000kgsを超えるものについては	10 円を加算する。
1,000kgsまたはその端数ごとに	

(適用規程)

- 「仕分された混載貨物」の保管日数の算出は、最初に搬入した日に遡り計算します。
- 「仕分後の混載貨物」は、仕分された各貨物を 1 件として取扱い計算します。
- 1 個の重量に「1kg 未満の端数」がある場合には、その端数を切り捨てて計算します。
但し、1 個の重量が 1kg に満たない貨物は、1 個 1kg として計算します。
- 「貴重品」、「危険物」とは、それぞれ IATA の規定に定める貴重品および危険物ならびに税関または航空会社からその旨の指示があったものをいう。
- 「冷凍蔵品」とは、航空会社または荷受人からの指示により、冷蔵・冷凍の状態で保管される一切の貨物をいい、その保管需要が一時的に集中し、特殊保管施設に収容余力がなくなった場合において、特別の措置等を行なったときの料金については、次による。
 - ドライアイスを使用することにより冷凍蔵品を特殊保管施設に保管したと同様の状態で保管したときは、その冷凍蔵品につき本表 の特殊保管施設割増使用料を適用する。
 - ドライアイスを使用することによっては、冷凍蔵品の保管につき航空会社または荷受人の指示を満足することができないため、その冷凍蔵品の保管につき特別の措置、作業または手数を要したときは、それらの措置、作業または手数につき輸入航空貨物の保税上屋貨物取扱料金表 15 を適用する。

(有効期限)

本料金は、平成 16 年 6 月 1 日より有効な料金です。

輸入航空貨物の保税上屋貨物取扱料金表

1. 輸入上屋施設利用料

1件につき

定額料金 300 円と重量比例料金 1kg 当たり 3 円 00 銭との合計額とする。

但し、(1) 無料保管期間内に搬出される貨物

1トン以下の貨物の料金上限を 1,450 円とし、1トンを超える場合は、
1トンまたはその端数ごとに 85 円を加算する。

(2) それ以降に搬出される貨物

1トン以下の貨物の料金上限を 2,400 円とし、1トンを超える場合は、
1トンまたはその端数ごとに 140 円を加算する。

2. その他の料金

1. 上屋内作業料

(関係官庁における輸入検査および関税法第 40 条による貨物の取扱いに付随する上屋内作業料)

1件 1回につき

1件の重量が	100kgs以内	740 円
	100kgsを超える 500kgs 以内	1,470 円
	500kgsを超える 1,000kgs 以内	2,100 円
	1,000kgs を超えるもの	2,630 円とする。

なお、上記取扱が次の時間帯に行なわれるときは割増料金として

1件 1回につき

1件の重量が	100kgs以内	190 円
	100kgsを超える 500kgs 以内	380 円
	500kgsを超える 1,000kgs 以内	550 円
	1,000kgs を超えるもの	680 円を加算する。

(時間帯) 平日 午後 5 時より翌日の午前 8 時 30 分まで

土曜日 午後 0 時 30 分以降

日曜・祝日 終日

また、改装仕分・内容点検については、その取扱いが 2 時間を超えた場合には、上記いずれの料金についても、それぞれの 5 割相当額を加算して申し受けます。

2. 時間外搬出料

土曜、日曜、祝日を含む午後 5 時より翌日の午前 8 時 30 分までの時間帯を「時間外」として

時間外に搬出する貨物 1 件につき 900 円

但し、1 件の重量が 1,000kgs を超えるものについては 1,800 円とする。

なお、上記搬出が午後 11 時から翌日の午前 6 時の時間帯に行なわれるときは、割増料金として 1 件につき 450 円

但し、1 件の重量が 1,000kgs を超えるものについては 900 円を加算する。

3. 横持運搬料

1件 1回につき

(1) 上屋と税関、動物検疫所、植物防疫所の検査場間

1件の重量が	100kgs以内	840 円
	100kgsを超える 500kgs 以内	1,680 円
	500kgsを超える 1,000kgs 以内	2,390 円
	1,000kgsを超える 2,000kgs 以内	2,980 円
	2,000kgs を超える場合は	
	1,000kgs またはその端数ごとに	210 円を加算する。

(2) 貨物地区内上屋間

1件の重量が	100kgs以内	1,050 円
	100kgsを超える 500kgs 以内	1,890 円
	500kgsを超える 1,000kgs 以内	2,600 円
	1,000kgsを超える 2,000kgs 以内	3,190 円
	2,000kgs を超える場合は	
	1,000kgs またはその端数ごとに	210 円を加算する。

(3) 上屋と旅客ターミナルの税関等検査場間

1件の重量が	100kgs以内	4,200 円
	100kgsを超える 500kgs 以内	5,040 円
	500kgsを超える 1,000kgs 以内	5,750 円
	1,000kgsを超える 2,000kgs 以内	6,340 円
	2,000kgs を超える場合は	
	1,000kgs またはその端数ごとに	210 円を加算する。

(4) 上屋と天浪地区動物検疫所間

1件の重量が	100kgs以内	3,680 円
	100kgsを超える 500kgs 以内	4,520 円
	500kgsを超える 1,000kgs 以内	5,230 円
	1,000kgsを超える 2,000kgs 以内	5,820 円
	2,000kgs を超える場合は	
	1,000kgs またはその端数ごとに	210 円を加算する。

4. ドライアイス詰替作業料

1回 1 個につき 160 円

但し、ドライアイス代金は、その実費を申し受けます。

5. 滅却料

滅却に要する焼却代等の費用は、その実費を申し受けます。

6. 各種証明書・申請・解除手数料

1件 1回につき 360 円

7. 検品室使用料・検品立会料 1件 1時間につき	3,120 円
8. 煙蒸貨物取扱料金 別添参照願います。	
9. フォークリフトによるトラック積込みサービス料金 対象貨物 1kg につき	1.5 円
10. ULD 積込みサービス料金 ULD 単位でお引渡しするときは、ULD 1台につき (ULD タイプ) 1,2A,2C,2H (Main deck size) 2,000 円 5,6 (Lower deck size) 900 円 8 (LD3) 400 円	
11. 再計量・再計測サービス料金 再計量 対象貨物 1kg につき 7 円 但し、1件の最低料金は 1,000 円 尚、Case No.を指定する場合は、1Case 毎に 500 円を加算します。 再計測 対象貨物 1個につき 500 円 但し、1件の最低料金は 1,000 円 尚、Case No.を指定する場合は、1Case 毎に 500 円を加算します。	
12. 保冷剤冷却サービス料金 お客様の保冷剤をご要望に応じ冷蔵庫にてお預かりいたします。 1日 1個につき 200 円	
13. デジタルカメラ写真撮影サービス料金 お客様のご要望に応じ貨物の状態を撮影し、インターネット等にて送付いたします。 1件 3枚まで 500 円、4枚目以降は1枚につき 100 円を加算します。	
14. 指定フォームを使用した貨物特別チェックサービス料金 お客様のご要望に応じ指定フォームを使用して到着貨物のチェックをいたします。 1件 1個につき 200 円 但し、1件の最低料金は 1,000 円	
15. 特別な措置・作業または手数を要するものについては、別途に実費を申し受けます。	
16. 上屋スペースを広範囲に使用して行なう内容点検・改装仕分等については、別途 協議料金を申し受けます。	
17. 混載貨物の後仕分け料金 ハウス AWB 1件、1回につき、 100 円	
18. イグルー・パレット等ブレイクダウン料金 右図参照願います。	

イグルー・パレット等ブレイクダウン料金

Type	Height (N)	Base Size (N)	Charge (¥)	IATA I.D.Code
1	96"	96 x 238.5 (20FT)	¥31,500	AGB ASG PGE PSE P7E
2H	118"	96 x 125	¥21,000	AMD AQ7 AQD PMC PQP P6P
2C	118"	88 x 125	¥15,700	P1P P1G PAP PAG PAJ
2	96"	96 x 125	¥15,700	AMA AQA AQ6 UMA UQA UQ6 UMB PMC PQP P6P
2A	96"	88 x 125	¥15,700	P1P P1G PAP PAG PAJ
5	64"	88 x 125 96 x 125	¥10,500	AAP AAN AA2 AAA AAU UAP UAN UA2 UA6 UAK UAA XAU RAP DAF P1P P1G PAP PAG PAJ PMC PQP P6P
6	64"	60.4 x 125	¥10,500	AWB ALP DLF
8	64"	60.4 x 61.5	¥5,200	AVJ AVE AVN AKE AKN AKC
CO1	80/41	83 x 120	¥15,700	IATA 標準コンテナー
CO2,3,4 CO5,6	76/40	83/42 x 103/83	¥5,200	
CO7	56	54 x 54	¥3,500	
CO8,9,0 COJ,S	45/25.5	42/40 x 58/29	¥2,100	

(適用規定)

- 各適用料金項目の「1 件」とは、「1A.W.B」をいう。
但し、輸入上屋施設利用料の「1 件」とは、「搬出 1 件」をいう。
- 端数処理については、円位未満を切り上げる。
- 1 件の重量が 1kg に満たない貨物は、1 件 1kg として計算する。

(有効期限)

本料金は平成 16 年 6 月 1 日より有効な料金です。

株式会社日本航空インターナショナル